

学内版 教科書マッチングアプリ

チーム 9

5419019 山本英弥

5420041 鶴飼真弓

5420043 勝又聖

5420050 土橋一斗

January 29, 2023

1 作品の目的

大学の授業をうけて、決して安くはない授業料を払っているのにも関わらず、その授業を受けるために、今度は値段の高い教科書を買そろえなければいけないという問題が発生する。さらに、一般の小説やビジネス書などは購入した後も、読み直しをしたり、売ることができたりするが、教科書については授業が終わった後は読み返さないことが多い。売ろうにも学校の人以外にあまり需要がないなどの様々な面で、後の管理が大変になってしまう。また、教科書を貰おうとSNSで個人的に動くとしても、不必要となった目的の教科書を探す手間や、発見後の手順の多さ、個人に対するやり取りでのトラブルが発生すると考えられる。これらの点を解消するべく、今回私たちは「学内用 教科書版マッチングアプリ」の開発企画を行なう。この学内で教科書専用のマッチングアプリを作ることで、本アプリのユーザーである教科書を受け取るユーザーに対しては教科書の購入額の負担解消、教科書を渡すユーザーに対しては不必要な教科書の管理、双方に対してやり取りの手間といった課題を解決することができる。

2 作品構想

本企画では教科書を渡すユーザーを「渡し手」、教科書を貰うユーザーを「貰い手」、貰い手が欲しい旨の情報を入力することを「チェック」、渡し手が出品した教科書が貰い手によって受け取りたいという情報が入力されたという事象を「マッチング」と呼ぶ。

全ユーザーのアカウント作成は安全性の確保のために学籍番号の入力をしてもらう。入力をしてもらった後、パスワードを発行し、学籍番号とパスワードの2つを使用することによって安全性の確保を行うことができる。

渡し手が出品する際は、教科書名、教科書の写真、納品可能日を入力する。貰い手が受け取る際は、教科書名で検索し、その教科書にチェックをつける。教科書を検索した際に出るデータは教科書名、教科書の写真、受取可能日（渡し手納品可能日）渡し手の学籍番号が出力される。

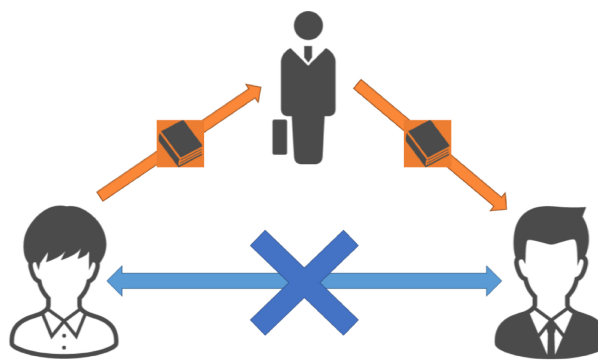


Figure 1: 構想図 1

図 1 は、渡し手、貰い手、運営の関係を表したものである。

渡し手はマッチング成立したら納品可能日に運営に学内の指定場所で手渡しで商品を渡し、納品完了の入力を行う。貰い手は受け取りの際に、マッチング時に発行された暗証番号をもとに、教科書を受け取ることができる。

3 作品の独創的な点

本企画は作品構想で述べたようにフリマアプリと類似している。敢えてマッチングアプリと言っている理由は金銭的なやり取りがないからである。

1 番の独創的な点は「学内情報を利用することで最低限の情報入力で安全性が担保される」ということである。マッチングやフリマアプリにおいて個人情報、金銭的情報の入力は不可欠、安全性を担保することができないからである。しかし、住所や電話番号、口座番号を入力することは面倒かつ安全性の抵抗を感じる。これらの問題を本企画は学内だけでの利用に制限することによって、学内情報のみの利用で安全性が担保される。

また、お互い素性が分からないユーザー間のトラブルを防ぐために、渡し手は教科書を手渡しで運営に渡し、貰い手は教科書を手渡しで運営から受け取る。この方法を取ることで、出品者と購入者の直接的な関わりを無くすることができる。

4 詳細

ソフトウェアの主な機能はマッチング手順の簡略化である。簡略化に伴い、マッチングの適正化、データ管理の二つの機能が必要とされる。やり取りの適正化、管理するデータについては以下の通りである。

- 渡し手のデータ
 - － 学籍番号
 - － パスコード
 - － 納品情報
- 貰い手のデータ
 - － 学籍番号
 - － パスコード
- 教科書のデータ
 - － 教科書名, 教科書の写真
 - － 渡し手データの紐付け

- 貰い手のチェックの有無
- 受け渡し可能日
- 納品状況データ

マッチングの適正化は以下のとおりである.

- 渡し手が教科書のデータを投稿
学生番号で身元の保証
- 運営が受理し、データリストに投稿
- 貰い手が教科書のデータリストを散策、学籍番号を入力し希望するものに申請
- 運営が受理し、渡し手に送信
渡し手は教科書引き渡し日時を送信
- 運営が受理し、貰い手に送信
貰い手は教科書買取日時を送信
- 運営が受理し、買取
運営が渡し手に受け取り完了の旨を送信

5 制作計画

5.1 役割分担

- データ管理のためのデータベース作成
おそらく Notion を使用
- 投稿データの表示するサイト作成
- ユーザーと運営のデータ送受信システム構築

5.2 制作における必要なもの、実装方法

- データ管理のためのデータベースを作成
現時点では Notion の使用を検討
 - notionAPI の勉強 約 1 か月
 - データベース作成
- 投稿データの表示をするサイト作成
 - 投稿するためのプログラミング勉強 (HTML, JavaScript) 約 1 か月

- ユーザーと運営のデータ送受信システム構築
 - － チャットページの勉強（HTML,JavaScript） 約 1 か月
 - － データ送受信システム作成